

会 議 録

会議の名称	令和2年度第1回川島町学校給食センター運営委員会	
開催日時	令和2年11月18日(水) 午前10時30分～11時30分	
開催場所	川島町コミュニティセンター大会議室	
報 告	<p>議 事</p> <p>1) 委員長の決定</p> <p>2) 副委員長の決定</p> <p>3) 会議録署名委員の指名</p> <p>4) 令和元年度学校給食費特別会計決算額について(報告)</p> <p>5) 令和元年度学校給食実施状況及び栄養摂取状況について(報告)</p> <p>6) 令和2年度川島町学校給食費特別会計当初予算について(報告)</p> <p>7) 令和3年度 学校給食事業予算について(報告)</p> <p>8) 学校用給食食材の無償提供について(報告)</p>	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校給食で食べたいおすすめ料理募集事業について</li> <li>・ 会議出席者への費用弁償及び日額報酬について</li> </ul>	
公開・非公開の別	公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員 (敬称略)	<p>第1号委員 関口敬氏、柳澤睦夫、新井 馨、藤田由美子、市川俊実、忍田壽生</p> <p>第2号委員 高野理沙、小久保 賢、新井 諭、宮下香織</p> <p>第3号委員 有馬なぎさ</p> <p>第5号委員 尾崎宗良、中島好則</p> <p>第6号委員 永島 智</p>
	事務局職員	<p>教育総務課長：石川 勉</p> <p>給食センター：兼松 勉(所長)、太田留里(栄養技師)、栗原義之(事務)</p>
配布資料	次第	
	資料1	令和2年度川島町学校給食センター運営委員会委員名簿
	資料2	川島町学校給食センター運営委員会規則
	資料3	令和元年度学校給食費特別会計決算額
	資料4	令和元年度学校給食実施状況及び栄養摂取状況について
	資料5	令和2年度川島町学校給食費特別会計当初予算
	資料6	学校用給食食材の無償提供について
審議会等の内容・概要		
-----		
1 開会		
2 委嘱状交付		
3 あいさつ		
4 委員紹介(自己紹介)		
5 事務局紹介(自己紹介)		

6 川島町学校給食センター運営委員会規則について

- ・本会議は、原則公開とすることを説明し委員の了承を得る。
- ・1～6は割愛し議事の内容を記載する。なお、個人名は記載しない。

7 議 事

(1) 委員長の決定及び(2)副委員長の決定について

(事務局) 川島町学校給食センター運営委員会規則に従い、選出については委員の互選である旨を説明し、立候補者・推薦者を募る。

(委員) 立候補・推薦者なし、事務局一任の声が上がる

(事務局) 事務局案を提示し、委員からの承認を得る

委員長 : 第1号委員 柳澤委員(学校校長会会長)

副委員長: 第2号委員 榎本委員(町連合PTA代表校からの選出委員)

(3) 会議録署名委員の指名

(事務局) 会議録の公開について説明し、当該会議録に署名が必要であるため署名する委員の指名を委員長に依頼した。

(委員長) 名簿の順番で第1号委員から関口委員、新井委員を指名し了承を得る。

(4) 令和元年度学校給食費特別会計決算額について(報告)

(事務局) 資料3に基づき説明

(委員) 寄付金について質問あり

(事務局) 説明し了承を得る

(5) 令和元年度学校給食実施状況及び栄養摂取状況について(報告)

(事務局) 資料4に基づき説明

<質問・意見なし>

(6) 令和2年度川島町学校給食費特別会計当初予算について(報告)

(事務局) 資料5に基づき説明

<質問・意見なし>

(7) 令和3年度 学校給食事業予算について(報告)

(事務局) 学校給食事業の予算編成方針について説明

(委員) 給食費が他の事業に使用されることはないのか

(事務局) 予算管理について説明し、了承を得る

(8) 学校用給食食材の無償提供について(報告)

(事務局) 資料6に基づき説明

<質問・意見なし>

全体を振り返っての質問や意見を募る

(委員) 資料4について、栄養価の結果だが、これは全員が給食を残さず摂取した場合の数値だと思われる。実際の現場では残食が出てしまう時もあり、これはメニューの影響もあると考える。実際に残食の状況やメニューによる残食量等の分析は給食センターで把握しているのか

(事務局) 毎日の残食量は把握している。ただし、これをメニューとリンクさせての分析はできていないため、今後こうしたデータも活用しながら献

立作成に活かしていきたい旨を説明し了承を得る

(委員) その質問に関連して、現在、食品ロス削減が全世界で叫ばれているが、残菜の量はどれくらいで、どのように処理されているのか

(事務局) 今年度6月～10月の日量平均で44.2kgの残菜が発生しており、現状これらを可燃ごみとして焼却処理をしている。社会のニーズは資源化等が推奨されている状況にあり、今後は堆肥化や燃料など資源として活用できるよう検討していきたい旨を伝え、了承を得る


8 その他

(事務局) ①令和3年度に実施を検討している「学校給食で食べたいおすすめ料理募集事業について説明し、委員からの意見を募る旨を説明

②当該会議出席者への費用弁償と日額報酬について説明

<質問・意見なし>

9 閉会 (委員長不在のため、石川課長)

署名	関 口 敬 氏 
	新 井 馨 